



にじ はし 虹のかけ橋

令和6年8月26日

第11号

文責 校長

学校が再開しました！

32日間の夏休みが終わり、今日から学校生活が再開しました。子どもたちの元気な声が校内に響き渡っています。

夏休みに入ってすぐに記録的な大雨により本荘由利地区に大きな被害がありました。また、気温の高い日が続き熱中症も大いに心配されましたが、命に関わるような大きな事故もなく、子どもたちは充実した夏休みを過ごすことができましたようです。夏休み前集会で子どもたちに話した「自分の命は自分で守る」を実践してくれたこと、そしてご家庭での声かけや見守りのおかげとっております。保護者や地域の皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

子どもたちはそれぞれの学級で夏休みの思い出を発表したり、自由研究や工作を展示したりしながら、夏休みの成果を振り返っています。夏休み明けの1週間は、事故が起こりやすい時期だと言われていています。交通事故には十分に気を付けるとともに、学校生活のリズムを取り戻すことができるよう指導に努めてまいります。

岩谷小の新しい仲間です

うれしいお知らせです。岩谷小に新しい仲間が増えました。東由利小学校から、1年ひまわり組に木*** (**)さん、3年松組に木*** (**)さんの姉弟が本校に転入しました。子ども会は岩谷麓です。

全校児童は140名となりました。よろしくお願ひします。



**さん



**さん

暑い日がまだまだ続きそうです

8月も終わりに近付いてきていますが、暑い日が続いています。引き続き、「水分補給のための水筒」「汗拭き用のタオル」の他、日差しから身を守るための「帽子の着用」をお願いします。

昨年度に引き続き、環境省指定の暑さ指数（右下資料参照）に基づき、気温の高い日等、熱中症の危険が予想される場合には、体育の授業や外遊びなどを中止する場合がありますので、ご承知おきください。

なお、本校では今年度、熱中症対策として、学級担任に熱中症指数計の携帯を義務づけています。危険がある場合には大きな警告音が鳴るようになっています。

気温 (参考)	暑さ指数 (WBGT)	熱中症予防運動指針	
35℃以上	31以上	運動は原則中止	特別の場合以外は運動を中止する。 特に子どもの場合には中止すべき。
31～35℃	28～31	厳重警戒 (激しい運動は中止)	熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。 10～20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。 暑さに弱い人※は運動を軽減または中止。
28～31℃	25～28	警戒 (積極的に休憩)	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。 激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
24～28℃	21～25	注意 (積極的に水分補給)	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。 熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
24℃未満	21未満	ほぼ安全 (適宜水分補給)	通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。 市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

全国学力・学習状況調査の結果

4月に行われた6年生を対象とした全国調査の結果についてです。

国語、算数ともに全国平均正答率をそれぞれ5ポイント程度下回る結果となりました。本校の調査回答者は6年生25名（欠席者1名を除く）と少なく、母集団が小さいことから平均正答率で比較することの妥当性は十分とはいえませんが、一つの指標にはなるものと考えています。この結果を踏まえ、夏休み中に職員研修会を開催し、調査結果の分析を行い対策について話し合いました。主な課題は下のとおりです。

●国語：複数の資料をもとに自分の考えを述べること

●算数：根拠を明らかにして理由を説明すること

子どもたちの「自ら考え、判断し、表現する力」を高めることが課題といえます。これらの傾向は他学年も同様と捉えておりますので、全校体制で授業改善に努めていきたいと思っております。

質問紙調査の結果の概要については、後日お知らせいたします。

第20回由利本荘市交通安全市民大会

8月2日（金）にカダーレを会場に表記の大会が開催されました。本校からは運営委員会のさわやかリーダーのみなさんが参加しました。また、本校6年の高***さんが、交通安全メッセージコンクールで「小学生の部 優良賞」を受賞し、湊貴信由利本荘市長から表彰されました。以下はメッセージです。

横断歩道では、歩行者側も運転側も、“〇〇かもしれない”と考え、よく右左を見て通ろう。「安全第一」です。



由利本荘市議会だより

本校6年の伊****さんの作文が、8月1日発行の由利本荘市議会だより第77号の「愛 LOVE ゆりほんじょう vol.35」に掲載されました。題名は「野鳥と由利本荘市」です。ご覧になった方もいらっしやと思います。ご紹介いたします。

私は、今年の春に日本野鳥の会に入会しました。きっかけは、家の前の枝垂れ桜にコゲラという鳥がいて、観察していくうちに野鳥に興味をもったからです。

そして先日、由利本荘市の探鳥会に参加しました。鶴舞温泉周辺の堤で鳥の観察をしたのですが、カルガモの親子の可愛い姿を見たり、エゾビタキという、春にはなかなか見ることのできない鳥を見つけたりすることができました。野鳥の会の方から、自然が豊かだからたくさんの野鳥が集まってくるということを教えてもらいました。これからはいろいろな種類の野鳥との出会いがあるといいなあと思っています。

自然をすぐ近くに感じることのできる由利本荘市が大好きです。

子どもたちの活躍

☆水泳

第24回由利本荘市民水泳大会

種目 小学女子50mバタフライ 第3位 伊****

記録 1分10秒34

